

令和7年度実質当初予算 土木部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

- ・令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨からの復旧・復興を進めるとともに、これまでの災害の経験から得た教訓を踏まえ、防災・減災基盤の充実強化を図るほか、インフラの老朽化対策など、県民生活の安全・安心を確保する。
- ・人やものの交流の拡大に資する道路網や港湾などの広域交流基盤の整備を進めるほか、金沢城公園整備など、観光誘客に向けた県土の魅力づくりを推進する。

◎重点主要施策の概要

- 能登半島地震及び奥能登豪雨により甚大な被害を受けた、道路、河川、港湾などの公共土木施設等について、国などの関係機関と連携しながら、早期復旧に向け全力で取り組む。
- これまでの災害から得た教訓を踏まえ、「流域治水」の考えに基づいたハード・ソフト両面での対策を進めるほか、緊急輸送道路の整備や橋りょうの耐震補強、落石対策などの防災対策、県水送水管や住宅の耐震化など、災害に負けない強靱な県土づくりを推進する。
- 橋りょうやトンネル、河川管理施設、下水道などの将来を見据えた計画的な点検・補修による適切な維持管理を行い、長寿命化を図る。
- 身近な生活道路において、地域住民が安心して快適な生活を営むことができるよう、県下一円での道路の舗装補修や通学路の安全対策を進める。
- 県土を隈なく網羅する幹線道路網の形成により、人やものの交流の拡大を盛んにしていくため、のと里山海道、金沢外環状道路海側幹線、加賀海浜産業道路など、広域交流ネットワーク道路の整備を進める。
- 金沢港の将来ビジョン実現に向けた取り組みや、七尾港の大田国際物流ターミナルの整備など、重要港湾の拠点化を推進する。
- 金沢城公園における二の丸御殿の復元整備のほか、木場潟公園東園地の整備や主要観光地の無電柱化など、本県が誇る歴史的景観や自然景観の創出・活用を図ることにより、魅力ある受け地づくりを進める。

令和7年度実質当初予算 土木部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
※復興基金市町事業は能登半島地震復旧・復興推進部計上		
1 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応		
(1) 暮らしとコミュニティの再建		
・ 仮設住宅の維持管理に対する支援【復興基金(市町)】	928,000	共用施設における光熱水費等の維持管理費への支援
・ 住宅再建の相談支援【復興基金(市町)】	84,000	専門的な相談受付窓口の設置、個別訪問・聞き取り等の実施
・ 住宅応急修理工事の促進【復興基金(県)】	138,232	地元市町以外の工事業者に依頼する場合の追加費用の負担軽減、応急修理に関する相談受付窓口の設置
・ 市町営住宅の空室利用の促進【復興基金(市町)】	2,000	被災者の入居に向けた修繕費用への支援
・ 宅地の復旧と住宅の傾斜修復等への支援【復興基金(市町)】	2,327,000	擁壁・地盤・宅地法面等の復旧、住宅の地盤改良・傾斜修復への支援
・ 住宅の耐震化促進【復興基金(市町)含む】	190,750 (うち復興基金 47,000)	被災住宅や耐震性が不足する住宅の耐震改修等への支援 (最大180万円)
・ 土砂災害特別警戒区域内の被災住宅の移転再建支援【復興基金(市町)】	107,000	区域指定前から居住する世帯(半壊以上)の移転等への支援 (最大300万円)
・ 生活道路の復旧支援【復興基金(市町)】	80,000	自治会等が管理する道路の復旧支援 (補助率2/3、上限1,200万円)
(2) 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり	債務を含め	
・ 公共土木施設等の復旧	261,871,254	被災施設の復旧(道路、河川、港湾、砂防など) 258,095,567 千円 奥能登への主要アクセスルートの復旧(国道249号、七尾輪島線など)、豪雨による被災河川の応急復旧(R7出水期まで)など 和倉温泉(七尾海岸和倉地区)の護岸整備 2,000,000 千円 輪島港・飯田港の機能強化 452,523 千円 漁業・物流活動等に必要に係留施設の整備 県営住宅、七尾港湾事務所等の復旧 779,764 千円 金沢城公園・兼六園の石垣等の復旧 543,400 千円
・ 〇奥能登地域における幹線道路の強靱化・移動高速化	15,000	珠洲道路、門前道路、奥能登横断道路の高規格化等に向けた検討
・ 〇能登半島絶景海道の整備	25,000	路肩拡幅や隆起海岸を望む休憩施設・視点場等の整備に向けた検討

事業名	金額(千円)	説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道の駅の防災機能強化 ・ 緊急輸送道路等の整備 ・ 金沢港将来ビジョンの推進 ・ 抜本的な治水対策である河川改修等の促進 ・ 即効性のある河川の堆積土砂の除去 ・ 小規模河川における堤防の強化 ・ 地震による地形変動を踏まえた洪水浸水想定区域等の見直し ・ 海岸侵食対策の促進 	<p style="text-align: center;">65,000</p> <p style="text-align: center;">債務を含め 21,365,100</p> <p style="text-align: center;">369,823</p> <p style="text-align: center;">債務を含め 12,388,523</p> <p style="text-align: center;">595,000</p> <p style="text-align: center;">200,000</p> <p style="text-align: center;">97,590</p> <p style="text-align: center;">1,054,278</p>	<p>自立型トイレ等の整備に向けた調査・設計 (高松、なかじまロマン峠、桜峠)</p> <p>能越自動車道(輪島道路、田鶴浜七尾道路)、 のと里山海道4車線化 (柳田IC～上棚矢駄IC間(道R7年内2km供用)、 上棚矢駄IC～徳田大津JCT間)、 国道159号 羽咋道路 (羽咋市四柳町～志々見町間(道R7年内供用))、 若部千里浜インター線 (羽咋市尾長町～飯山町間(道R7年内供用))、 金沢外環状道路 海側幹線 (金沢市大河端町～福久町間、今町～鞍月間)、 清水小坂線 (金沢市伝燈寺町～夕日寺町間(道R7年度内供用))、 加賀海浜産業道路(白山市松本町～川北町橋間、 小松市城南町～村松町間)、 小松辰口線(小松市軽海町～遊泉寺町間(道R7年内供用))、 国道8号 加賀拡幅 (加賀市松山町～加茂町間(道R7年内供用))など</p> <p>大浜沖合の新コンテナターミナル(埋立護岸)、 大浜御供田線の4車線化、 無量寺大野線の歩道拡幅の整備に向けた調査・設計</p> <p>若山川、御祓川、米町川、森下川、犀川、前川、動橋川、 津幡川、鍋谷川など</p> <p>計画的な堆積土砂除去の実施(県下全域25河川)</p> <p>人家が連担する区間の堤防上部の舗装 (県下全域26河川(R5～R9))</p> <p>洪水浸水想定区域 67,077 千円 地形変動が顕著な16河川(R7出水期まで)、 その他の河川(R8出水期まで) 土砂災害警戒区域(R8出水期まで) 30,513 千円</p> <p>増穂浦海岸、押水羽咋海岸、七塚海岸、金沢海岸など</p>

事業名	金額(千円)	説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県水送水管の耐震化(2系統化)の促進 ・ 住宅の耐震化促進【復興基金(市町)含む】(再掲) ・ 砂防地すべり・急傾斜地崩壊対策の促進 	<p>6,000,000</p> <p>190,750</p> <p>2,679,922</p>	<p>耐震性に優れた送水管の敷設</p> <p>被災住宅や耐震性が不足する住宅の耐震改修等への支援 (最大180万円)</p> <p>津幡町舟橋、小松市寺谷など</p>
<p>(3) 創造的復興リーディングプロジェクトの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 〇奥能登地域における幹線道路の強靱化・移動高速化 (再掲) ・ 〇能登半島絶景海道の整備(再掲) 	<p>15,000</p> <p>25,000</p>	<p>珠洲道路、門前道路、奥能登横断道路の高規格化等に 向けた検討</p> <p>路肩拡幅や隆起海岸を望む休憩施設・視点場等の整備に 向けた検討</p>
<p>2 災害に負けない強靱な県土づくり</p>		
<p>(1) 豪雨災害を踏まえた流域治水の本格的な実践</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 抜本的な治水対策である河川改修等の促進(再掲) 	<p>債務を含め 12,388,523</p>	<p>河川改修</p> <p>直轄(手取川、梯川) 1,664,758 千円</p> <p>公共(犀川、安原川、西川、前川、動橋川など) 7,122,753 千円</p> <p>改良復旧による治水機能の強化 3,601,012 千円</p> <p>梯川水系(鍋谷川、滓上川、仏大寺川)、 河北郡市(津幡川、能瀬川、大海川)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 即効性のある河川の堆積土砂の除去(再掲) 	<p>595,000</p>	<p>計画的な堆積土砂除去の実施(県下全域25河川)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模河川における堤防の強化(再掲) 	<p>200,000</p>	<p>人家が連担する区間の堤防上部の舗装 (県下全域26河川(R5~R9))</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 砂防地すべり対策の促進(再掲) 	<p>1,054,735</p>	<p>小松市定者谷川など</p>
<p>(2) 災害に強いまちづくり</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急輸送道路等の整備(再掲) 	<p>債務を含め 21,365,100</p>	<p>のと里山海道4車線化、金沢外環状道路 海側幹線、 加賀海浜産業道路 など</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急輸送道路の防災対策の促進 	<p>債務を含め 911,192</p>	<p>橋りょう耐震補強(女原大橋など3橋)、 落石対策等(小松市丸山町~大杉町など9カ所)</p>

事業名	金額(千円)	説明
・ 海岸侵食対策の促進(再掲)	1,054,278	直 轄(石川海岸) 519,334 千円 公 共(増穂浦海岸、押水羽咋海岸、七塚海岸、金沢海岸) 534,944 千円
・ 県水送水管の耐震化(2系統化)の促進(再掲)	6,000,000	耐震性に優れた送水管の敷設
・ 住宅の耐震化促進【復興基金(市町)含む】(再掲)	190,750	被災住宅や耐震性が不足する住宅の耐震改修等への支援 (最大180万円)
・ 砂防地すべり・急傾斜地崩壊対策の促進(再掲)	2,679,922	直 轄(手取川水系) 860,333 千円 公 共(津幡町舟橋、小松市寺谷など) 1,819,589 千円
3 人やものの交流の拡大に資する交流基盤の整備	債務を含め	
(1) 広域交流ネットワーク道路の整備(一部再掲)	18,736,431	のと里山海道4車線化、金沢外環状道路 海側幹線、 加賀海浜産業道路 など
(2) 走行性や安全性、利便性の向上につながる きめ細かな道路整備 -いしかわの優しい美知整備- (一部再掲)	1,035,000	急カーブの解消など即効性の高い改良
(3) 市街地の交通渋滞の解消(一部再掲)	884,520	泉野々市線・西金沢駅通り線(金沢市西泉～米泉町)など
(4) 観光資源を活かした魅力ある受け地づくり	債務を含め	
・ 千里浜海岸の砂浜再生(一部再掲)	634,841	浚渫砂を活用した海上投入、陸上からの養浜など
・ 木場潟公園東園地の整備	10,000	未整備区域の基本設計 施設の機能、規模、運営形態の検討
(5) 港湾機能の充実による利用・交流促進		
・ 金沢港将来ビジョンの推進(再掲)	369,823	大浜沖合の新コンテナターミナル(埋立護岸)、 大浜御供田線の4車線化、 無量寺大野線の歩道拡幅の整備に向けた調査・設計
・ 金沢港の機能強化	855,000	大浜国際物流ターミナルの整備 直 轄(航路泊地、西防波堤)
・ 七尾港の機能強化	198,000	大田国際物流ターミナルの整備 直 轄(航路泊地)
・ 輪島港・飯田港の機能強化(再掲)	452,523	漁業・物流活動等に必要に係留施設の整備

事業名	金額(千円)	説明
(6) 個性豊かな地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 金沢城公園の整備 ・ 木場潟公園東園地の整備(再掲) ・ 市街地再開発事業への支援 ・ 街なみ景観の魅力アップ(一部再掲) 	債務を含め 6,906,005 10,000 25,500 債務を含め 2,205,227	金沢城二の丸御殿「表向」主要部の第1期整備 6,847,916 千円 素屋根工事、御殿本体工事の着手など 御殿復元や石垣復旧の状況を発信する「見える金沢城」の取り組み 58,089 千円 工事現場のライブ配信や体験イベントの実施、御殿の復元に係る寄附の募集、石垣復旧の見学ルート・解説板の設置など 未整備区域の基本設計 施設の機能、規模、運営形態の検討 片町四番組海側地区 無電柱化を核とした街なみ景観形成 専光寺野田線・鳴和三日市線 (金沢市新神田～中村町間)、 粟津津波倉線(小松市粟津町～井口町間)など
4 安心して快適に暮らせる地域づくり <ul style="list-style-type: none"> (1) 持続可能な県有施設の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・ 橋りょうの長寿命化補修 ・ 土木施設の長寿命化補修 (2) 快適に暮らせるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活に密着したきめ細かな道路・歩道環境整備(一部再掲) ・ 安全・安心な歩行空間の確保(一部再掲) ・ 円滑な走行環境の整備 	1,180,839 債務を含め 1,722,547 3,388,875 654,582 85,884	県下一円での橋りょう予防保全 道路シェッド(風穴覆工(白山市)など11カ所)、トンネル(野田トンネル(金沢市)など18カ所)、物揚場等港湾施設 など 道路の舗装補修、通学路等の側溝蓋掛けによる歩道整備など 歩道の新設・拡幅、バリアフリー化など 照明灯・ガードレールの設置など

事業名	金額(千円)	説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ 無電柱化を核とした街なみ景観形成(再掲) ・ 街路の整備 ・ 土地区画整理の促進 	債務を含め 2,205,227 198,331 606,750	無電柱化を核とした街なみ景観形成 専光寺野田線・鳴和三日市線 (金沢市新神田～中村町間)、 粟津津波倉線(小松市粟津町～井口町間)など 千代尼線(白山市布市～徳丸町間)など 組合施行土地区画整理 金沢市南新保など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市公園の整備 ・ 県営住宅の建設 ・ 生活排水処理施設の整備促進 ・ 農業集落排水の整備促進 	債務を含め 1,572,170 971,194 46,647 330,149	金沢城公園、兼六園、木場潟公園 など 内灘町鶴ヶ丘団地(24戸)の建替 市町の生活排水処理施設整備事業への補助 加賀市など7市町 施設の改築等(小松市西尾など29地区)
5 建設業の経営基盤強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営基盤強化に向けた支援 	1,000	働き方改革に向けたセミナーの開催など
6 国補正予算に呼応した経済対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 抜本的な治水対策である河川改修等の促進(再掲) ・ 即効性のある河川の堆積土砂の除去(再掲) ・ 緊急輸送道路等の整備(再掲) ・ 海岸侵食対策の促進(再掲) ・ 砂防地すべり・急傾斜地崩壊対策の促進(再掲) 	5,101,091 500,000 3,233,667 264,000 186,666	若山川、御祓川、米町川、森下川、犀川、前川、動橋川、 津幡川、鍋谷川など 計画的な堆積土砂除去の実施(県下全域25河川) のと里山海道4車線化、金沢外環状道路 海側幹線など 直轄(石川海岸)、公共(七塚海岸) 手取川水系